

高円宮賜杯第29回全日本軟式野球大会
感想文原稿用紙

(都道府県) 愛知 代表

(チーム名) 木津ブライト

(氏名) 宮地恭平

(ポジション) 捕手

ぼく達木津ブライトは、全国優勝を目標に	
今までよりさらに厳しい練習と自主トレ二	
ングを重ねてきました。一回戦の相手は、兵	
庫県代表、生瀬フェニックスです。一点一	
点を大切に取、全員で守り抜き勝利しました。	100
二回戦は、大舞台の神宮球場で、岩手県代表	
久慈オゾンズと戦いました。グラウンドの	
迫力と緊張感で体が思う様に動かず、や	
しりな結果となってしまいました。しかし、あ	
きらめな気持ちで最終回に4点差を一点差	200
まで追い上げることができました。この大会に出	
場し、三つの言葉を感じました。一つ目は	
「感謝」です。野球が出来る事への感謝、健	
やかな体で生まれてきた事の感謝です。二つ目	
は「ひたむき」です。もっと上手になりたい	300
、絶対あきらめない心を持ち努力すること	
です。三つ目は「継続」です。目標を持って一	
つ一つのことを積み上げる大切さを感じまし	
た。この言葉を忘れず、強い気持ちでもっと	
もっと野球が上手になりたいと思います。	400

ご協力ありがとうございました。